

BETHEL ベテル通信 2014年1月号 (第126号)

松山ベテル病院 松山市祝谷 6 丁目 1229 番地 TEL089 - 925 - 5000
ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>

新しい年を迎えるにあたって

松山ベテル病院 院長 中橋 恒

新年明けましておめでとうございます。2013 年は松山ベテル病院にとってとても慌ただしい 1 年でした。1982 年 4 月に病院が開設されて 30 周年を節目として増改築工事に着手し、外装工事を含めて昨年 9 月に全てが完了いたしました。当初、真新しい建物にスタッフも慣れない日々が続いておりましたが、徐々に住み慣れた建物になりつつあります。ベテル病院は開院以来、1983 年、1990 年、2000 年と 3 回の増改築工事を行い、今回は 4 回目のリニューアルとなります。ハード面を時代の流れの中で少しずつ変化させてきました。

ところで、聖書の一節に「一粒の麦」という言葉があります。

「はっきり言っておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。

だが、死ねば、多くの実を結ぶ。」 ヨハネによる福音書 12 章 24 節

一粒の麦とは、一人の人間の思い、心とも取れます。人はいずれ死を迎え肉体は永遠ではありません。しかし、人の思いや心をその人が全精力を傾け惜しみなく出し切れたとしたら、肉体は滅びたとしても、思いや心はその人の周りに集う、多くの人たちの心に感動や教訓として刻み込まれ、思いや心が引き継がれていくものだと思います。

初代の理事長である森健一先生の思い・心は一粒の麦です。30 年が経ち、今の聖愛会の風景を健一先生がご覧になられたとすれば、さぞや驚かれることでしょう。しかし、一粒の麦は聖愛会全職員 380 名という多くの実を結びました。一粒の麦の思い・心は、30 年経っても変わらず一粒一粒の実の中にしっかりと刻み込まれています。聖愛会を利用されている患者・ご家族様から頂く感謝の言葉に一粒の麦の思い・心がしっかりと今に引き継がれていることを実感しています。

昨年発行致しました松山ベテル病院創立 30 周年記念誌には、多くの実り一粒一粒(一人一人)をしっかりと刻んでおきたいとの思いから、全職員の写真と思いの言葉を残しました。職員一人一人の思いや心が次の世代の多くの実りに繋がって行くよう、新たな一ページを皆さんと共に書き加えてゆきましょう。聖愛会をご利用いただいている皆様から末永く愛される病院作りをこれからも変わらず目指してゆきましょう。

2014 年が良い年になりますよう、心を新たにし新年を迎えたいと思っております。本年も宜しくお願い申し上げます。

寒い冬を冬野菜で乗り切ろう！

明けましておめでとうございます。
豪華なお正月料理を楽しんだ後はあっさりした物がほしくなりますね。
丁度その頃“七草粥”を食べる行事があります。“七草粥”は古代より邪気を払い、
万病を除く占いとして食していたようですが、正月料理で疲れた胃を休めて、
野菜が少ない冬場に不足がちな栄養素を補う効果もあります。
今回は“七草粥”に入っているすずしろ（大根）を使った簡単な料理を紹介
します。

❁ 大根ご飯 ❁ 2膳分

— 材 料 —

大 根	100 g
ごま油	大さじ1
みりん	大さじ1
しょうゆ	大さじ2
(だし汁	大さじ1～2)
梅 干	1 個
小ネギ	少々 (飾り)
ご 飯	300 g 程度



— 作 り 方 —

- ① 大根は皮を剥いて2～3cmの長さの短冊切りにする。
- ② 熱したフライパンに、ごま油を入れ①の大根を弱火～中火で炒る。
(炒り付く場合はだし汁を入れる)
- ③ 大根が柔らかくなったらみりん、しょうゆを入れ味付けをする。
- ④ 梅干の種を除きみじん切りにしておく。
- ⑤ ご飯に③の大根と、④の梅干を入れて混ぜる。
- ⑥ 上盛りに小口切にした小ネギを飾る。



時間がたってもおいしいので、お弁当にも良いです。梅干の代わりに干切りにした大葉を入れても美味しいですよ。

★栄養一口メモ★

大根にはでんぷんの消化酵素であるジアスターゼが多く含まれています。ジアスターゼには解毒作用もあり、刺身の付け合せの大根は、理にかなった食べ方といえます。

(管理栄養士 白石 由美)



外来からのお知らせ

◎ 1月精神科・心療内科外来診療日のお知らせ（豊田 泰孝 医師）

1月8日（水）、1月22日（水）

※外来は、1月6日（月）より通常通り診療致します。



(左から越智先生/研修医 川村先生/宮川先生)

キャロリング&トーンチャイム

12月9日にクリスマス燭火礼拝が行われました。

松山教会のトーンチャイム「ぶどうの木」の皆さんが演奏して下さいました。

ペテルを支えて下さっている皆様に感謝致します。



ペテル's ガーデン

🌸 マリーゴールド
花言葉・・・可憐な愛情
場所・・・4階ガーデン



🌸 ノースポール
花言葉・・・誠実
場所・・・4階ガーデン



12月19日（木）2階東病棟にて、スタッフによるハンドベルコンサートが開かれました。木村 Dr のハーモニカと共に、病棟にもクリスマスの音色が届いたことでしょう。



4階病棟にクリスマスリースが飾られています。皆様の想いが集まっています。

ペテル句会

冬帽子

目深の視線で

ツリー見る

（河田 和子）

忘れしか

あの大戦の

十二月

（谷 節子）

待ちわびる

息子の帰郷

鍋支度

（山下 早知子）

山の上

木のすきまから

後光さす

（門田 節子）

へ作者のコラム・河田 和子様へ

帽子を深くかぶり、そこから少しの目で片隅にあるツリーを見た様子。

迎春

あけましておめでとうござ

います。昨年はおくさんの御投句

誠にありがとうございます。

今年も皆様方の投句をお待

ちしております。

自分の想い、家族への想

いを伝える場になっていただけ

幸いです。

今年もペテル句会をよろ

しくお願い致します。

投句箱は外来・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
※『ペテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。